

原子力施設等におけるトピックス  
(令和元年8月26日～9月1日)

令和元年9月4日  
原子力規制庁

○令和元年8月26日～9月1日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射線障害防止法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当無し	

○主要な原子力事業者(\*)の原子力事業所内で令和元年8月26日～9月1日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事項に該当しないが安全確保に関する事案で、事業者がプレス公表したもの

\*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃(株)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
8月26日	日本原燃株式会社	再処理事業所	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における廃気処理設備の第1排風機両系の停止について	
8月28日	東北電力株式会社	女川原子力発電所	2号機燃料プール冷却浄化系ポンプの停止について	

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス  
該当無し

<その他>  
該当無し

2019年8月26日

報道関係各位

日本原燃株式会社

## 再処理工場 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における 廃気処理設備の第1排風機両系の停止について

本日、5時09分、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における廃気処理設備の第1排風機の警報が発報し、現場を確認した結果、2台あるうちの当該排風機が故障しており、もう一方の排風機が点検中であり起動できないことから、5時38分に第1排風機両系の停止と判断しました。

故障した排風機については、原因究明を進めるとともに、今後復旧作業を進めてまいります。

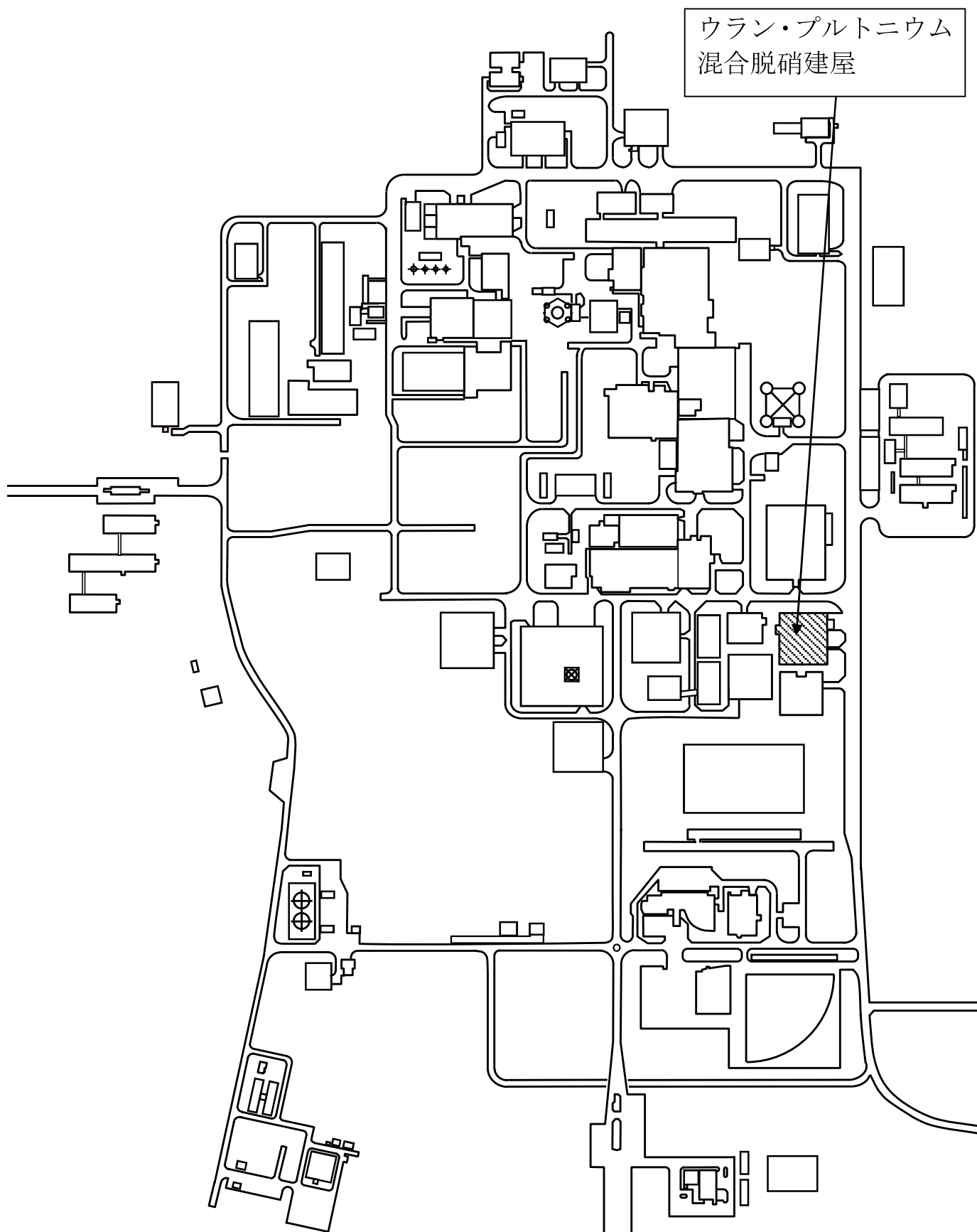
なお、第1排風機に直列で繋がる第2排風機は正常に機能しており、系統内の負圧は維持されていることを確認しております。

本事象によるモニタリングポストの値に変化はなく、環境への影響はありません。

別紙

[再処理事業所 構内配置図](#)

以上



再処理事業所 構内配置図

2019年9月2日

## 再処理工場 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 廃気処理設備における第1排風機Aの試運転の開始 (一時的な復旧) について

2019年8月26日(月)に発生しました、再処理工場ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における廃気処理設備の第1排風機両系の停止(2019年8月26日(月)お知らせ済み)について、8月31日(土)18時頃に、定期点検中であった第1排風機Aを復旧し試運転を開始しましたので、お知らせします。

また、現在実施している故障した第1排風機Bの原因調査において、モータと排風機をつなぐ駆動用ベルトの仕様が異なっていたことを確認しました。

引き続き、第1排風機Bの故障に係る他の要因の有無についても調査を進めるとともに、再発防止対策を講じた上で復旧作業を実施してまいります。

なお、第1排風機に直列で繋がる第2排風機は正常に機能しており、系統内の負圧は維持されていることを確認しております。

本事象によるモニタリングポストの値に変化はなく、環境への影響はありません。

以上

## お知らせ

2019年8月28日  
東北電力株式会社

### 女川原子力発電所2号機燃料プール冷却浄化系ポンプの停止について

本日9時59分頃、当社女川原子力発電所2号機において、所内設備の電源切替準備作業\*中に、使用済燃料プールを冷却するポンプ（当該ポンプ）の停止信号が発信され、自動的に停止しました。

その後、設備に異常がないことを確認したうえで停止信号を解除し、10時19分に当該ポンプを再起動し、復旧しました。

使用済燃料プールの水温は約28℃であり、当該ポンプの停止前後で変化はなく、使用済燃料プールの冷却に影響はありませんでした。

当該ポンプの停止信号が発信された原因は、現在調査中です。

排気筒モニタ、排水モニタ、モニタリングポストの値に異常はなく、本事象による環境への影響はありません。

以上

※点検で停止していた高圧電源盤の復旧に伴い電源を切替えるための準備作業